

平成28年3月3日
国土交通省中部地方整備局
沼津河川国道事務所

お知らせ

ささはらやまなか やまなか
国道1号笹原山中バイパス（山中地区）が開通します！
～ より安全な国道1号に向けて ～

1. 概要

国道1号笹原山中バイパスは、静岡県三島市山中新田から三島市ささはら新田に至る延長4.3kmの改良事業で、一部区間が、平成28年3月12日（土）に開通致します。開通により、走行環境の改善、交通事故の削減、沿道環境の改善が期待されます。

開通に先立ち、下記のとおり開通式を執り行います。その後、一般開放は15時を予定しています。

◆開通式◆

- ①日 時： 平成28年3月12日（土）
※雨天決行（荒天中止）
- ②場 所： 開通式典
三島市山中新田（国道1号笹原山中バイパス山中地区開通区間）
開通セレモニー
同上
- ③概 要： 10:00～ 開通式典
10:50～ 開通セレモニー（しゃぎり、鉄入れ、くす玉開披）
11:20～ 開通パレード（箱根側から沼津側）

◆一般開放◆

日 時： 平成28年3月12日（土） 15時（予定）

2. 資料

- 別紙1：国道1号笹原山中バイパスの概要
- 別紙2：国道1号笹原山中バイパス開通式
- 別紙3：国道1号笹原山中バイパス開通式 取材申込書
- 別紙4：通行形態の変更
- 別紙5：開通により期待されるストック効果

3. 記者発表資料配布先

静岡県政記者クラブ、沼津記者会、三島記者クラブ

4. その他

取材を希望される報道関係の方は、3月8日（火）までに別紙4「取材申込用紙」に必要事項を記入の上、ご連絡をお願いします。

5. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所

副所長（道路）内藤 正仁 調査第二課長 横井兼行

TEL：055-934-2010 FAX：055-934-2015

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

国道1号笹原山中バイパスの概要

しずおか みしま やまなかしんでん みしま ささはらしんでん
 ○笹原山中バイパスは、静岡県三島市山中新田から三島市笹原新田に至る延長4.3kmの道路です。

位置図



計画概要

区間	三島市山中新田～三島市笹原新田
延長	4.3km
道路規格	3種2級
車線数	2車線

標準横断面図



笹原山中バイパス 概要図



国道1号笹原山中バイパス開通式

◆開通式◆

- ①日 時： 平成28年3月12日（土）※雨天決行（荒天中止）
- ②場 所： 開通式典 三島市山中新田
 （国道1号笹原山中バイパス山中地区開通区間）
 開通セレモニー 同上
- ③概 要： 10:00～ 開通式典
 10:50～ 開通セレモニー（しゃぎり、鋏入れ、くす玉開披）
 11:20～ 開通パレード（箱根側から沼津側）

◆一般開放◆

日 時： 平成28年3月12日（土） 15時（予定）

開通式 会場案内図



国道1号笹原山中バイパス開通式 取材申込書

国道1号笹原山中バイパス開通式の取材を希望される報道関係者様は、本紙に必要事項を記入し、3月8日(火)までに、下記番号までFAXの送付をお願いいたします。

申し込み後、駐車券を郵送させていただきますので当日ご持参下さい。

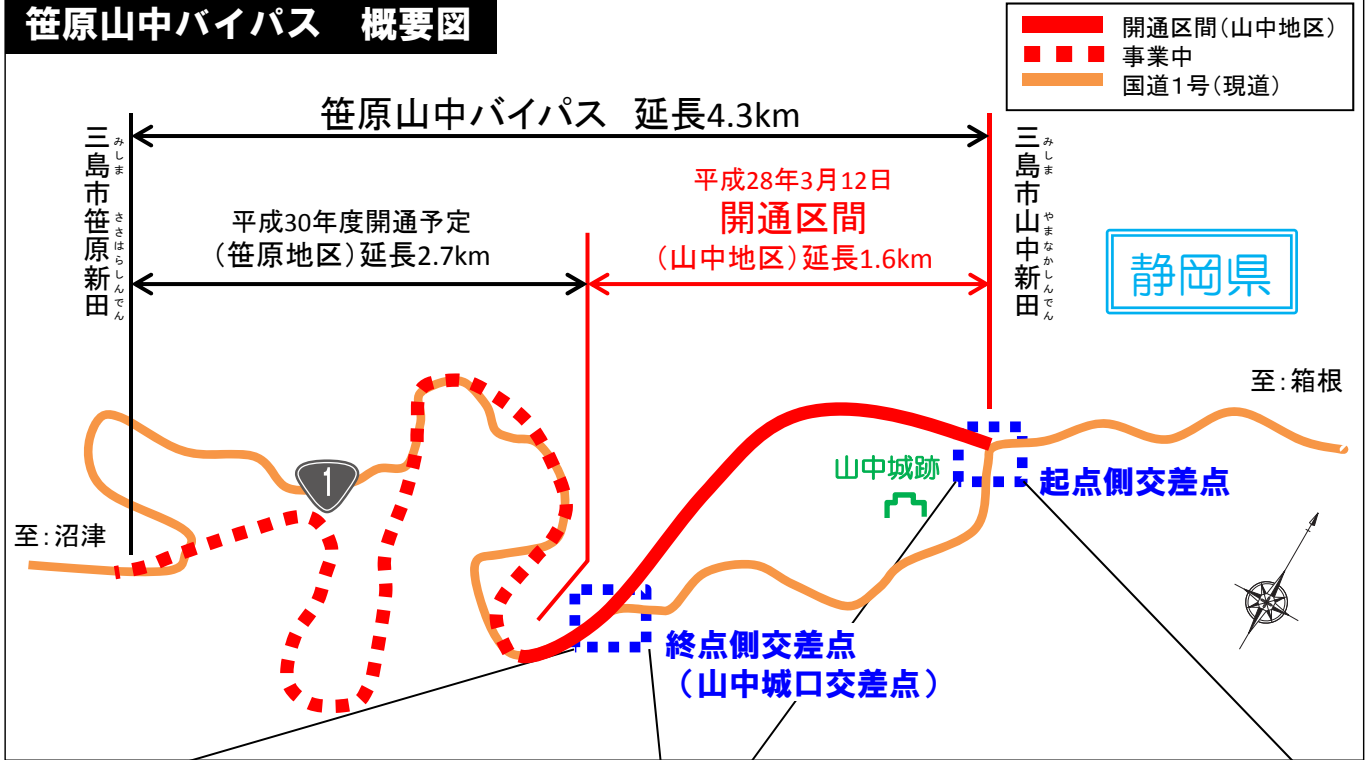
FAX番号：055-934-2015

宛先：国土交通省 沼津河川国道事務所 調査第二課

貴社名 住所	
氏名(代表者)	
連絡先等	TEL:() — FAX:() — 携帯(緊急用):() —
参加人数	_____名(代表者含む)
駐車台数	_____台

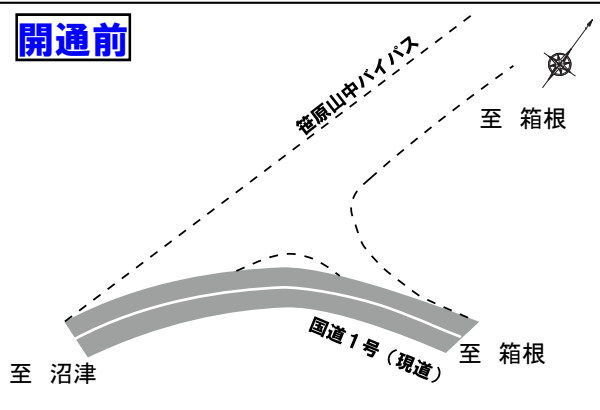
○開通区間の起点・終点部では、新しい交差点ができます。通行の際はご注意ください。

笹原山中バイパス 概要図

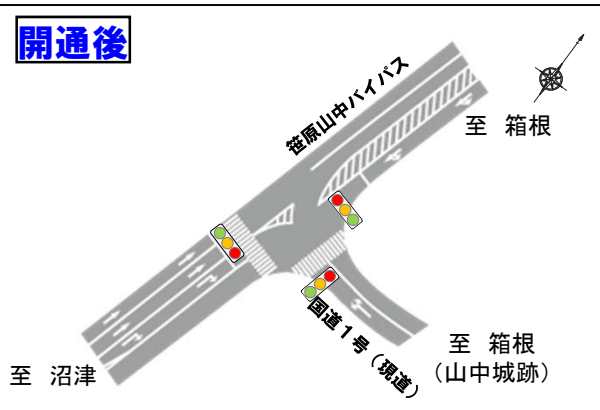


終点側交差点

開通前

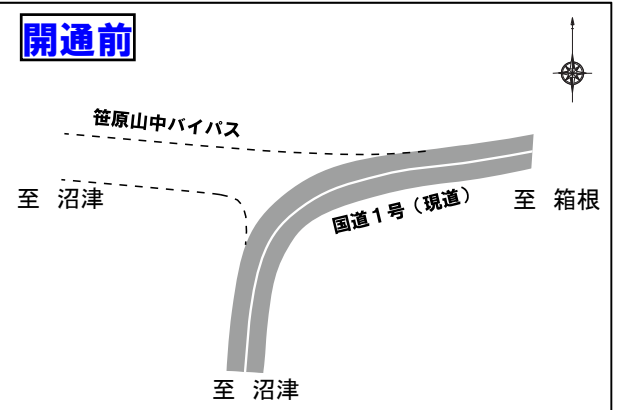


開通後



起点側交差点

開通前



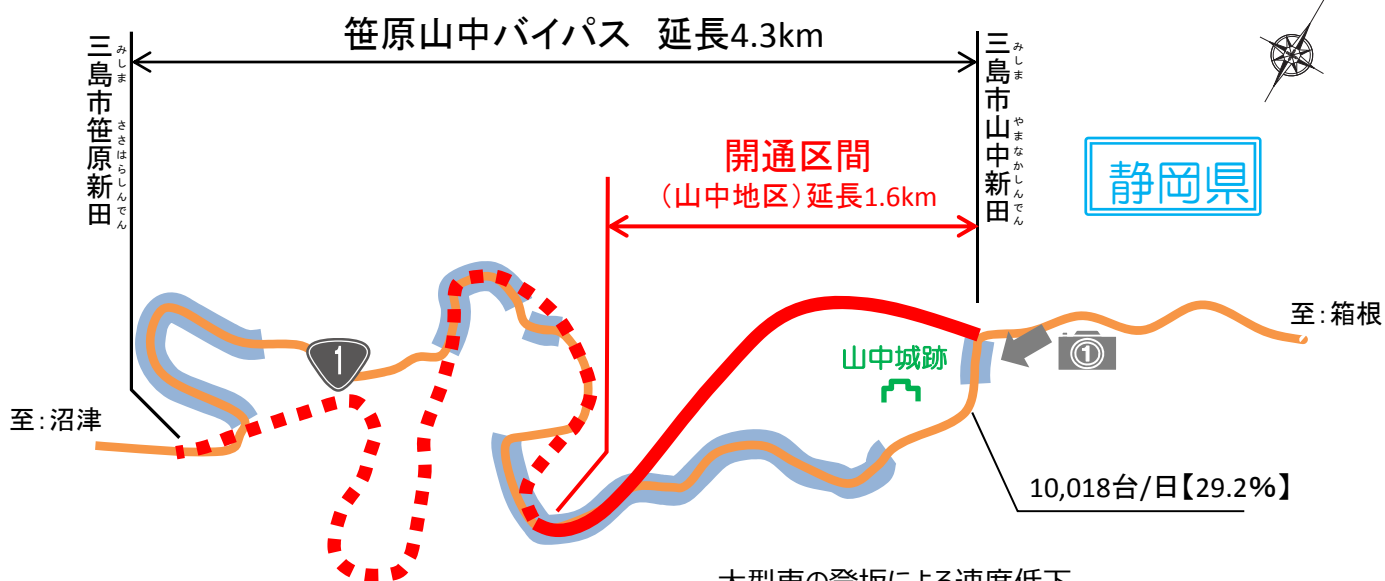
開通後



○国道1号現道は、登坂車線のない急勾配が連続し、大型車が多いため、走行速度が低下し、円滑な走行が阻害されている状況です。

○整備される笹原山中バイパスには、登坂車線が設置され、快適で円滑な走行が確保されます。

■現状の走行環境



- 縦断勾配5%超、登坂車線なし
- 事業中
- 開通区間

※出典 H22道路交通センサ観測値
交通量(台/日)【大型車混入率】

大型車の登坂による速度低下



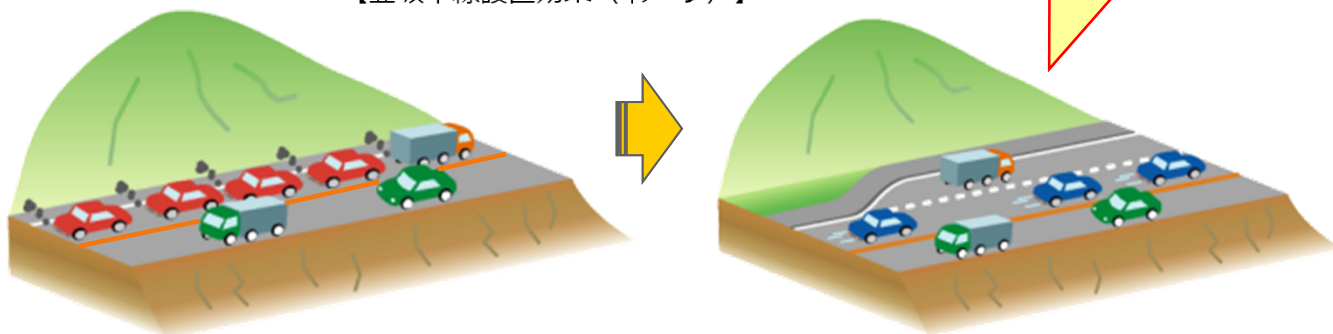
■走行環境の改善効果

整備前

整備後

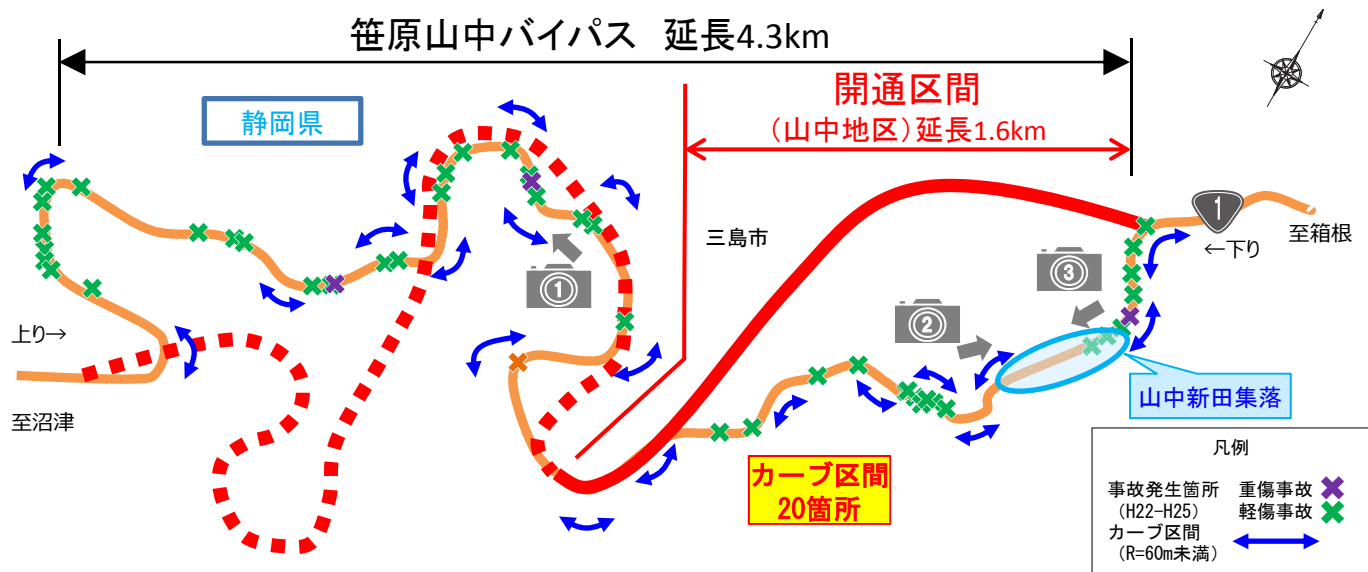
【登坂車線設置効果(イメージ)】

交通の流れがスムーズに



- 国道1号現道はカーブ区間が多く、年間約11.8件の交通事故が発生しています。
- 笹原山中バイパスの整備により、線形不良箇所が改善され、車線逸脱等の危険事象が減少し、交通事故件数が約3割削減することが期待されます。

■線形不良区間が多数存在



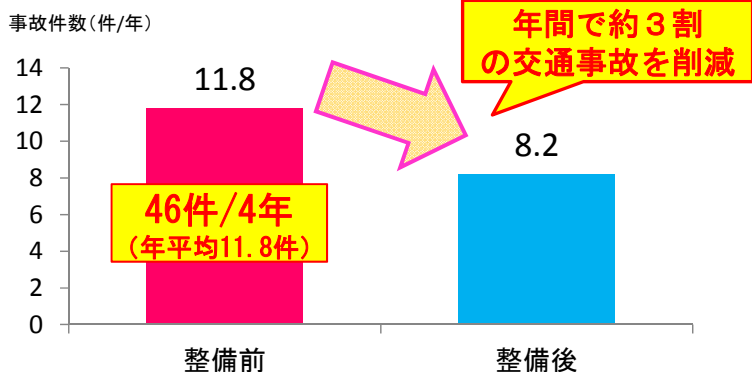
見通しの悪いカーブ区間



歩道がなく狭い路肩を歩く歩行者



■交通事故の削減効果予測



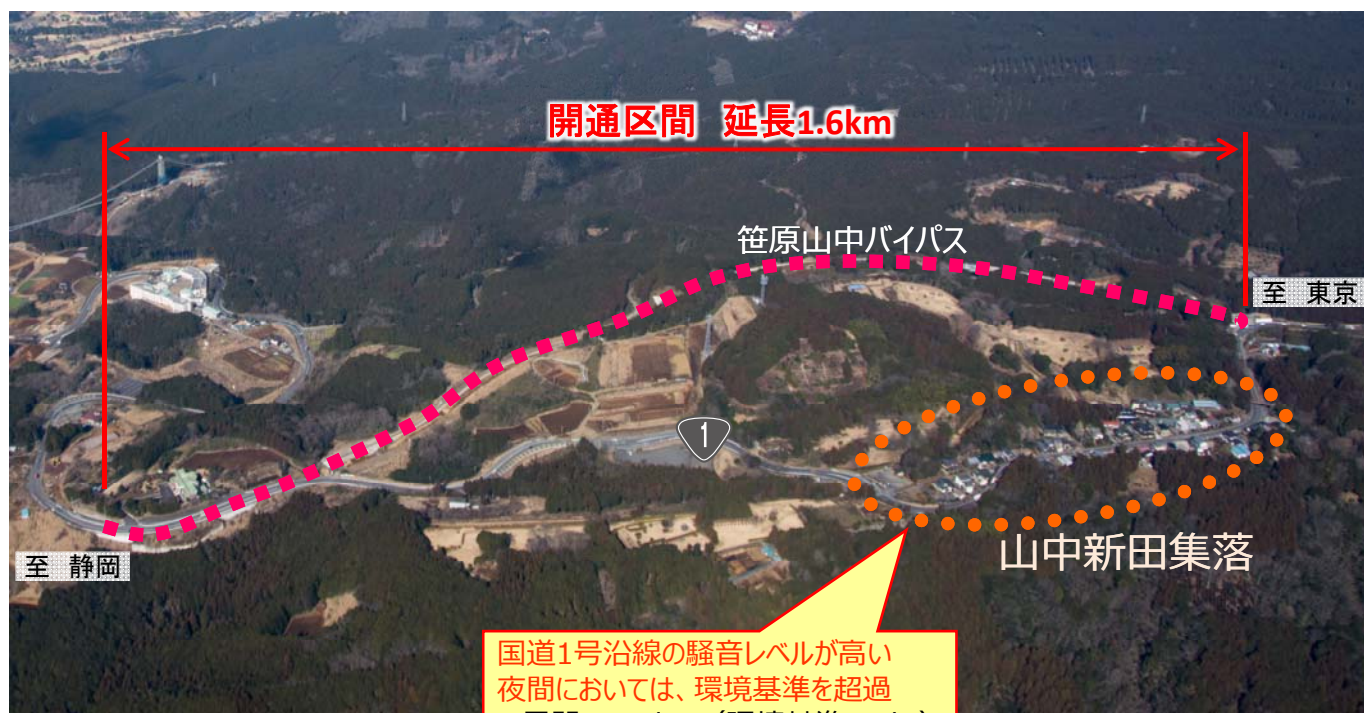
事故により車線逸脱した車両



※整備前：交通事故統合データベース (H22～H25)

整備後：将来交通量推計値を基に算定した事故削減率整備あり・なし事故件数の変化率より算出

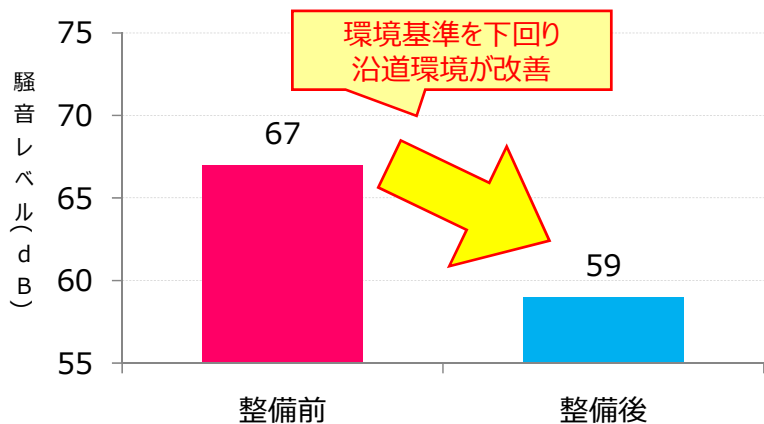
- 山中新田集落では通過交通や大型車による騒音レベルが高く、夜間においては環境基準を超過している状況です。
- 笹原山中バイパスの整備により、通過交通や大型車がバイパスに転換することで、騒音の低減が図られ、沿道環境の改善が期待されます。



国道1号沿線の騒音レベルが高い
夜間においては、環境基準を超過

- ・昼間 69 dB (環境基準70dB)
- ・夜間 67 dB (環境基準65dB)

【笹原山中バイパス整備後の夜間騒音レベル予測】



夜間に集落を走行する大型車両



※整備前：H22環境センサス
整備後：日本音響学会【交通量騒音予測レベル（ASJ Model）】及び交通量推計から整備あり・なしの騒音レベル変化率により算出

○三島市、神奈川県箱根町では、近年、観光客数が増加傾向にあり、地域の観光業が活性化しています。

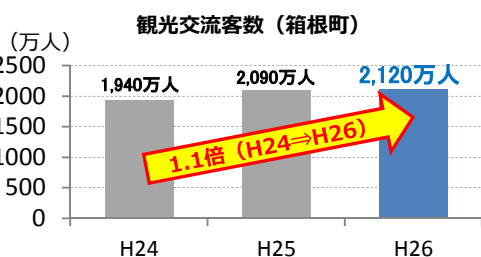
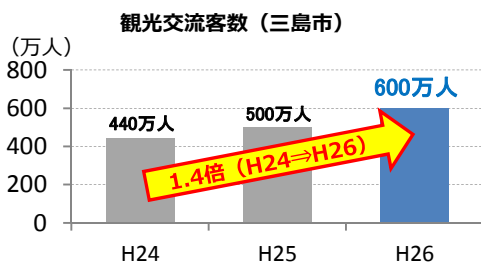
○笹原山中バイパスの整備により、静岡県～神奈川県間のアクセス性が向上し、観光交流の広域化、観光客数の増加が期待されます。

■国道1号沿線の観光施設を結ぶアクセス路

拡大図

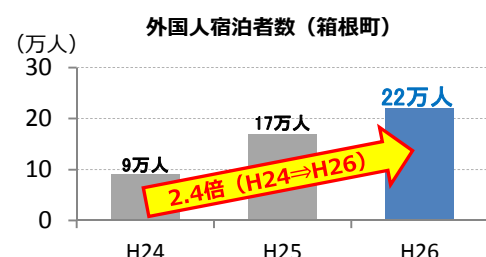
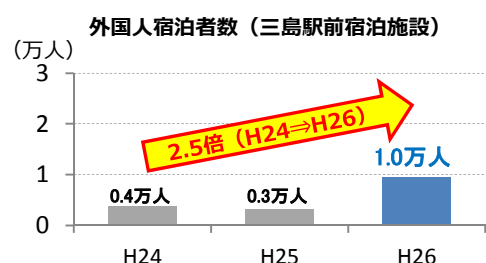


■観光交流客数



出典：静岡県観光交流の動向調査、箱根町観光入込客数

■外国人宿泊者数の推移



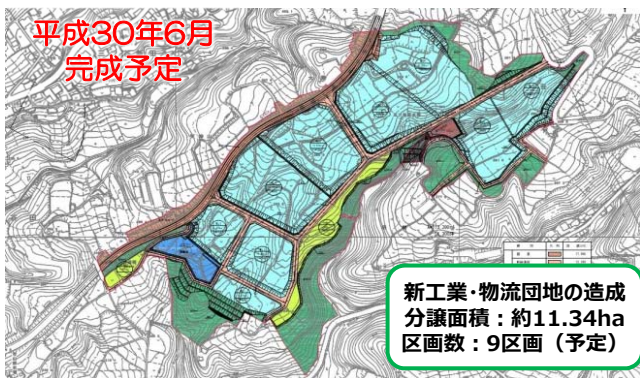
出典：三島市提供資料、箱根町観光入込客数

- 三島市では東駿河湾環状道路や本事業区間沿線に、内陸フロンティアを拓く新たな事業が展開されています。
- 笹原山中バイパスの整備により、周辺の新規事業が相まって、伊豆地域全体の産業振興、地域経済の活性化が期待されます。

■新たな事業と地域の活性化を目指す



三ツ谷地区新たな産業拠点整備事業



農業・観光関連施設集積事業

